

(8) 情報戦略室**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

情報戦略室は、本法人の戦略的な運営を支援することを目的として、平成27年4月に設置されたものであり、主な業務は次のとおりである。

- i) 本法人運営の基礎となる情報の収集、分析及び公開
- ii) 中期目標、中期計画及び年度計画に係る原案の策定
- iii) 自己点検・評価、認証評価及び法人評価に係る専門的実務
- iv) 自己点検・評価等の結果に基づく改善

イ 組織の構成及び構成員等

情報戦略室は、学長が指名した室長及び室員で組織されており、室長に評価担当の副学長、室員に大学教員11人、事務局課長3人の計15人で構成し、IR部門と評価部門を設置している。

② 運営・活動の状況**ア 委員会等の開催状況**

平成29年度は以下のとおり開催した。

【IR部門会議】

- ・ 第1回 平成29年6月5日（月）
- ・ 第2回 平成29年6月22日（木）
- ・ 第3回 平成29年12月21日（木）
- ・ 第4回 平成30年2月13日（火）
- ・ 第5回 平成30年3月16日（金）

【評価部門会議】

- ・ 第1回 平成29年4月20日（木）
- ・ 第2回 平成29年5月19日（金）～5月24日（水）書面審議
- ・ 第3回 平成30年1月11日（木）
- ・ 第4回 平成30年3月1日（木）

イ 審議された主な事項

平成30年度の主な審議事項は、以下のとおりである。

【IR部門会議】

- i) 学校現場に必要とされる教員や新しい大学院に関する意識調査

【評価部門会議】

- i) 平成28年度の業務実績に関する評価
- ii) 自己点検・評価実施方法の検証
- iii) 平成29事業年度の業務実績に関する評価
- iv) 平成30年度年度計画

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

平成29年度は、平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書の作成のほか、大学院に関するニー

ズを把握し、大学院改革のエビデンスとなるデータを収集するため、「学校現場に必要とされる教員や新しい大学院に関する意識調査」の実施について重点的に取り組んだ。その取組を推進するため、本年度はIR部門の室員を新たに3人追加指名した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

優れた点としては、「学校現場に必要とされる教員や新しい大学院に関する意識調査」において、本学大学院学生を対象としたフォーカス・グループ・インタビュー、新潟県内の教育委員会教育長へのインタビュー、新潟県内学校教員や本学学生、本学卒業生・修了生など計9,000人以上を対象とした大規模なアンケート調査の3種類の方法により、大学院改革に関する社会的ニーズを調査し、分析結果を学長に報告したことが挙げられる。

なお、学長の戦略的な大学運営を支援するためのIRの取組の推進が、今後の検討課題である。